

不登校支援事業メタバース 「教育支援センターにじのわ」開設について

1. メタバースとは

不登校支援におけるメタバースとは GIGA タブレット等を活用し、仮想空間（メタバース）上に作られた学校（教室）に自分の分身（アバター）を通じて参加する支援システムのこと。

アバターを通じて、他者とコミュニケーションをとることができるため、学校に通うことが難しい子どもたちに「居場所」「交流の場」「学習の機会」を提供し、自宅にいながら仮想空間で社会や人とつながることができる。

2. 事業目的

（1）導入の目的

栃木市が目指す「誰一人取り残さない教育」の実現に向けて、関係機関とつながることが難しい不登校児童生徒への支援を拡充するため。

（2）「にじのわ」に込められた思い

連続的に変化する虹の色を、個性や特性、目標等に例え、「にじ」で表現している。また、「わ」とすることで、「人とのつながり」や「自分自身とのつながり」、「社会とのつながり」を支援し、無数にある個性が自分らしく生活し、あらゆる人に認められ、手を取り合って共生していけるようにと、思いを込めた。

3. 支援方針

（1）不登校児童生徒一人ひとりに対し、学校復帰を含む社会的自立に向けた支援を目指す。

（2）相談員を中心に児童生徒との信頼関係を深めながら悩みや不安の解消を図り、メタバース内での関わりを通して、自己のよさや成長に目を向けさせる支援を行う。

（3）児童生徒が、自分の状態や気持ちに合わせて、過ごす場所・人との距離・活動等を自分で選ぶことのできる居場所となるような支援を行う。

4. 開設日・時間・運営体制

（1）開 設 日：令和8年11月5日より毎週火曜日・木曜日（ただし、祝日は除く）

（2）開設時間：10時から11時、13時30分から14時30分

※ どちらの時間帯に通級してもよい。

（3）運営体制：会計年度任用職員を2名配置し、通級生の支援にあたる。

5. 主催

- ・開設曜日・時間については、今後の児童生徒の利用状況を踏まえ、拡充する。
- ・メタバースでの支援から、対面での支援につながるような関わりを工夫する。

【問合せ先】

学校教育課 指導係

担当：沖

電話：0282-21-2476